

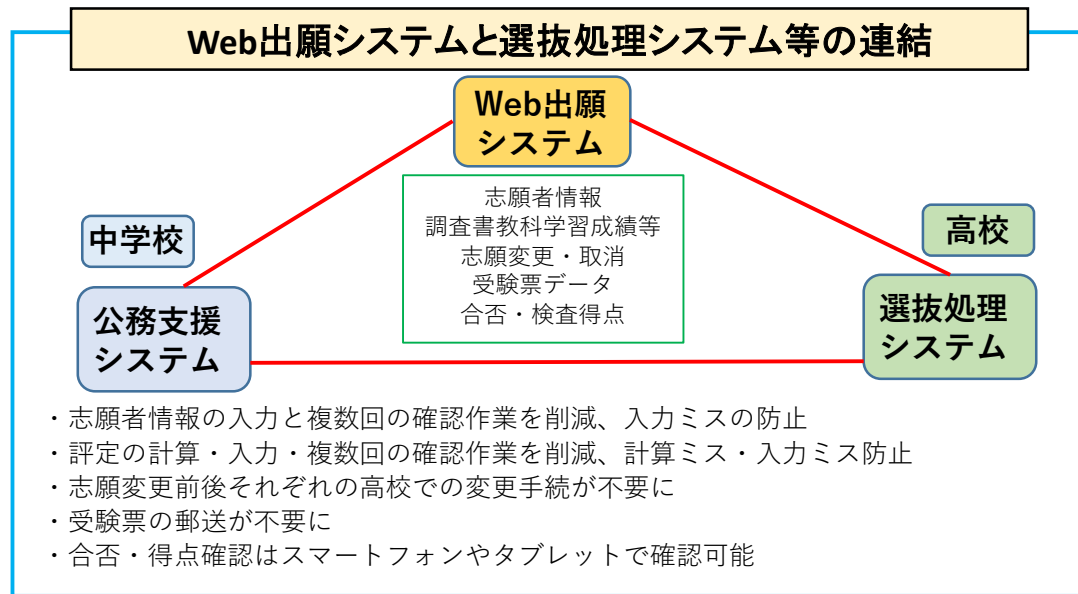
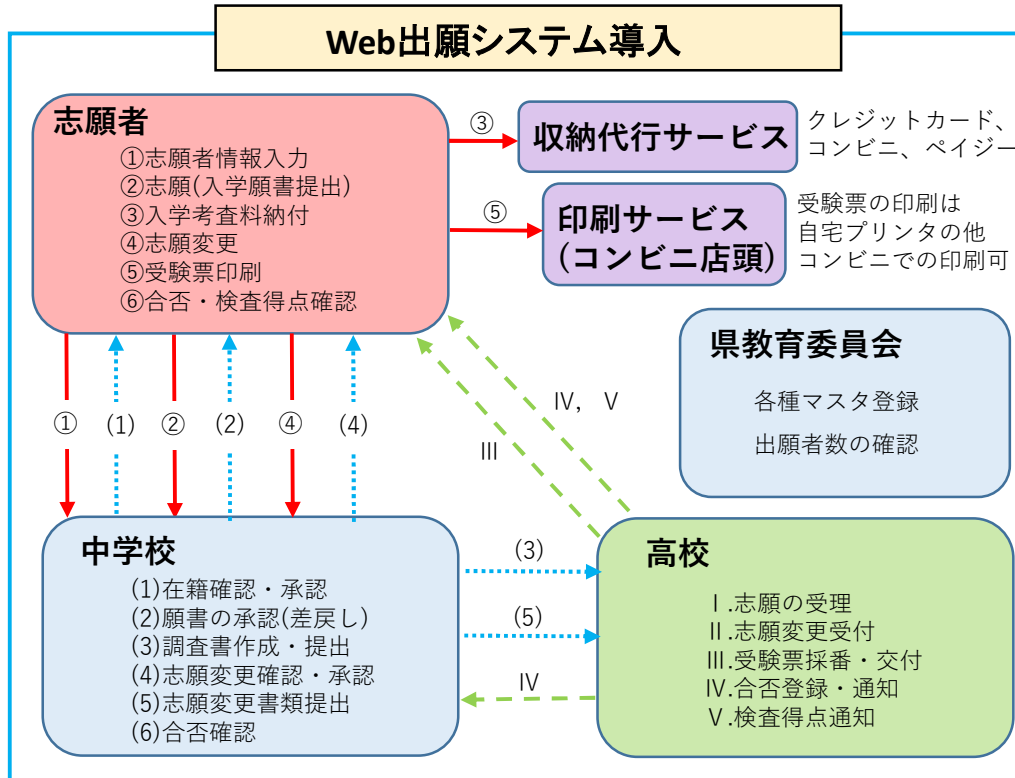
大分県立高等学校入学者選抜Web出願システム構築事業

現状・課題

- ・県立高校入試の出願書類はすべて紙媒体であり、出願は中学校が取りまとめて直接各高校に提出するため煩雑でミスが生じやすい
- ・県立高校の入学考査料は、中学校が受験者分まとめて受験校で現金納付となっているため、現金の管理に課題がある
- ・全国的にもWeb出願導入が広がっており、全国募集や身元引受人制度により、県外からの志願を募る本県においてもWeb出願を導入することが望ましい

Web出願システムの導入+選抜処理システムとの連結

受験者・保護者・教員の負担軽減、入試業務の効率化・ミス防止、ペーパーレス



学校で期待される効果

※デジタル庁の調査研究より

- ・ 入試に係る業務時間の大幅削減(中学校では約50%、高校では約75%削減)
- ・ 入試業務におけるミスの防止

スケジュール

